

12月8日の本会議で付託された案件（条例11件、その他5件、予算12件）を常任委員会で審査しました。委員会審査における主な質疑とその答弁等についてご紹介いたします。

総務政策委員会

議第149号 天草市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 これまでの介護休暇の取得実績・取得要件について。

答 取得実績は平成24・26年度に各1名の請求があった。取得要件としては、職員の配偶者、父母、子、配偶者の父母等で、負傷、疾病または老齢により、日常生活に支障がある者の介護をする必要がある場合は取得できる。

問 職員の介護休暇中の職場の支援体制について。

答 休暇が長期にわたり、業務に支障が出るような場合は、臨時職員等を増員して対応する。



議第153号 天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 交通指導員、学校司書及び図書館司書の報酬額を見直した。また、期日前投票の投票時間の弾力的な設定

ができることから、投票管理者等の報酬について日額のみから時間給でも対応できるように改正するもの。

問 交通指導員の支部ごとの配置基準及び活動内容について。

答 交通指導員の配置は、合併協議で、旧市は20名、旧町は15名を上限として配置。業務内容は、毎月1日、10日、20日の街頭指導のほか、年間60日程度活動していただいている。

要望 各支部の中には、人口減少、高齢化が進み、交通指導員の人選に苦慮しているところもある。適正な人員配置を検討するよう要望した。

議第154号 天草市消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 消防団員の定数及び水火災並びに警戒出動等の手当の額を改めるもの。

要望 今後消防団員の減少が見込まれる中、部の統合についても地域の実情に合わせ検討するよう要望した。

市民生活委員会

議第156号 天草市し尿処理場条例の一部を改正する条例の制定について

内容 現在稼働中の牛深し尿処理場及び本渡衛生センターは、平成29年3月に完成予定の「天草市汚泥再生処理施設」の供用開始に伴い、施設を廃止す

るため、条例改正を行う。条例の名称は、「天草市汚泥再生処理センター条例」に変更する。

問 新施設建設の進捗状況、名称について。

答 11月末現在、進捗率90%で、予定どおり進んでいる。本年1月中旬には、牛深し尿処理場や本渡衛生センターのし尿と浄化槽汚泥を搬入し試運転を行い、その経過を踏まえながら4月には供用開始したい。名称は「天草市汚泥再生処理センター」と決定した。

議第159号 天草市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 平成29年4月から、上下水道事業に簡易水道事業を統合し、地方公営企業法の全部を適用するため、「天草市簡易水道の設置等に関する条例」「天草市簡易水道事業給水条例」を廃止するもの。

問 統合による効果として、「現在の上下水道区域と簡易水道区域や、簡易水道区域同士を連絡管でつなぐ」とあるが、現段階での計画は。

答 現時点で、管の接続について詳細な計画は策定していない。牛深地域や五和地域については、上下水道と簡易水道が近くにあるため、連絡管でつなぐ選択は有効と考えている。今後、施設の更新時期に併せて、連絡管でつなぐか、更新するのか判断していく。併

せて、水道管のバイパス化（ループ化）を行い、緊急時の給水体制の確保に努めていく。

問 未普及地域への給水区域拡大について。

答 給水区域外から水源の枯渇、施設の老朽化等の理由で、給水区域の拡大の要望が寄せられている。現地調査等を実施し、給水区域の拡大が適当と判断されれば、国に認可申請を行っていく。変更申請には一定の期間を要することになる。

建設経済委員会

議第161号 指定管理者の指定について（天草市本渡水産物荷さばき施設）

内容 天草市本渡水産物荷さばき施設の指定管理者を、これまでの市場運営の実績もある天草漁業協同組合とするもの。

問 調査の収支計画に記載してある平成29年度以降3年間の販売事業収入が、平成26年度・27年度の実績を大きく上回っていることについて。

答 建設当初の目標値を記載しているが、これまでは当初に想定した取扱量を大きく下回っている。しかし、天草漁協としても今後は魚価安定のため新たな販売先の開拓や冷凍水産物の取り扱いを開始するなど、目標達成のため

に様々な努力を行うとのこと。

問 当施設の地域振興に果たす役割、観光に資する取り組みについて。

答 天草漁協においても他の市場のように市民に向けた感謝祭のような企画を実施できないか検討している。見学会や職場体験を受け入れるなど、市民に向けて開放する取り組みも行われている。

議第163号 指定管理者の指定について（天草市民センター）

議第164号 指定管理者の指定について（牛深総合センター）

内容 両施設が来年度より初めて指定管理者制度を導入するにあたり、指定管理者を、舞台芸術に関する専門的な技術者もおり、運営や管理にも精通している天草市芸術文化協会とするもの。

問 指定管理料の算出根拠、今後の自主事業について。

答 当施設の過去3年間の利用実績や収支、見込まれる人件費等を基に算出した。今後の自主事業等の企画は、まずはこれまでの文化事業などを継続し、その後、天草市芸術文化協会で新たな企画に取り組みしていく。

教育厚生委員会

議第160号 指定管理者の指定について（河浦中央児童館）

内容 今回、指定管理制度を導入する

にあたり、指定管理者を社会福祉法人元気会とするもの。

問 公立児童館の数と、指定管理を導入している数について。

答 公立児童館は市内に6カ所あり、指定管理を導入しているのは、本渡地区の2カ所、今回の河浦中央児童館で3カ所目となる。今後、公立児童館の指定管理導入の計画はない。

問 児童館の民営化について。

答 児童館は子ども達があそびの場として無料で利用できる施設であり、利用料を徴収しないことから、民営化するメリットが少なく、民営化は困難であると考えている。今回、指定管理を行う河浦中央児童館については、民営化後の一町田保育所と同じ法人が運営し、建物も隣接していることから、管理運営も行いやすくなる。

意見 その他の公立児童館の管理運営についても近隣の私立保育園と連携を図ってはどうか。

予算決算委員会

天草市庁舎建設事業（7,329万円）

補正理由 市庁舎本館の解体工事及び駐車場減少に伴う民間駐車場の借り上げを行うため。

問 借り上げを行う駐車場の安全性は確保されているか。

答 耐震性に問題はないが、消防法に基づき消防設備を整備する必要がある。

要望 通勤時等混雑が予想される中で、しっかりとしたルールを定めて交通安全に努めてほしい。

地域医療対策事業（28万円）

補正理由 あまくさメディカルネットの普及拡大に伴う機器購入補助で、本渡地区の1医療機関が新規加入されるため。

問 メディカルネットへの加入状況と、すべての病院が加入していない理由は。

答 市内医療機関74施設中、45施設が加入済。レントゲンやCT等の画像を必要としない診療科目の医療機関などが未加入と思われる。

集落連携放牧モデル事業（100万円）

問 この事業で、どのような効果が期待されるのか。

答 水田周辺の耕作放棄地化した追田や里山に黒牛を放牧することで緩衝帯を作り、イノシシの生息域を山奥へ押しやり、出没を軽減させる。これにより、集落側にとっては、イノシシ被害軽減、追田・耕作放棄地の適正管理、WCS等の飼料作物の作付面積の維持拡大が図られ、畜産農家としても、放牧により管理労力の省力化、飼料代の削減に加え、空いた牛舎への飼育頭数



中学校施設整備事業（199万円）

補正理由 特別に支援を要する生徒の入学を控え、対象となる1校の特別支援教室設備改修工事を実施するため。

問 特別な支援を要する生徒が入学する場合、先生の確保はできているか。

答 特別支援学級の設置については、県教育委員会に事前に協議している。